



今号は 課題研究「企業経営」ワインラベルデザイン授業 について紹介します。

11月10日(金)と11月24日(金)の2日間に渡り、ワインラベルのデザインを作成しました。

## テュアル実習授業 課題研究「企業経営」 ワインラベルテザイン授業





デュアル実習授業では、3年生が地元企業協力のもと、デュアルシステム(企業と学校での同時並行的な学び)を導入しています。年間約15回の企業実習を通して「働く」ことの楽しみや厳しさを実感しながら、服装・マナー・礼法などの「あたりまえ力」や「社会性・コミュニケーション能力」の向上を目指しています。

11月の授業では課題研究「企業経営」を選択した生徒が上田市の水野図案室グラフィックデザイナー・水野佳史氏、ジオヒルズワイナリーの皆様、千曲小学校、野岸小学校の児童と共に「ワイン文化を未来へ繋ぐ会」活動の一環としてワインラベルのデザイン作成の授業を行いました。

今年度作成したラベルは各デザイン赤・白100本ずつ限定販売される予定です。



小学生のみんなと一緒にどんなデザインにするか意見を出し合いました



「小学生がフレンドリーでやりやすかった。自分 たちはまだ飲めないけれど、ラベルづくりは貴 重な体験になった。」(小商生)

「小学生と初対面だったので、小学生からうま くアイデアを引き出してまとめるのが難しかっ た」(小商生)

「ほかの学校とできてよかった。仲が深まって やりやすかった」(小学生)

> 他にも3年間ワインラベルづくりの活動をしている 児童もおり、思い入れが深い様子でした



